



梅雨明けが待ち遠しいこの頃ですが、皆様お元気でお過ごしてでしょうか。日ごろよりいじめの防止等の活動にご協力いただき、誠にありがとうございます。

## 【サポーターの皆さん、ありがとうございます！】

平成 27 年度のいじめ防止サポーターの活動について報告いたします。ご報告いただいた活動件数は、事業者が 90 件。団体が 75 件で合計 165 件でした。活動を大まかに分類すると「掲示」や「啓発」「見守り」「グループワーク」「ホームページでの PR」等に分けることができます。

**事業者**の皆さんの活動の内訳は「掲示」が 72% でした。実際、街中でポスターやステッカーを見かけるようになってきたと感じています。その他の活動は「見守り」が 13%、「社員やお客様への啓発」が 7% と続きます。まだ件数は少ないですが前号で取り上げたネットパトロール活動も実施していただいています。



**団体**の皆さんの活動は「掲示」が 36% 「啓発」が 30% 「グループワーク」が 24% でした。放課後児童クラブでは子どもと直接関わるが多いため、絵本の読み聞かせや、「いじめ」についての話し合い・意見交換など子どもたちに直接働きかけていただきました。

「いじめ」について考えたり、「いじめ」は許されないものだとして理解することは、「いじめ」防止に大きな効果があります。みなさんの力で富士見市からいじめをなくしていきましょう！！

## 【ポスター日焼けしていませんか？】

最近、市内循環バスのポスターを貼り換えました。日焼け等で色あせてしまった「いじめをなくそう！」ポスターは新しいものとお取替えいたしますので、お気軽に子育て支援課までお申し出ください。



## 【ストップ！ちくちく言葉～南畑放課後児童クラブの取り組みから～】

皆さんは「ふわふわ言葉」と「ちくちく言葉」をご存じですか？南畑放課後児童クラブの報告書に出てきたキーワードです。調べてみると、この「ふわふわ言葉」とは相手を喜ばせたり、うれしくさせたりする言葉のこと。「ちくちく言葉」とは相手を傷つけたり、悲しませたりする言葉のことだそうです。

…裏面へ→

## ふわふわ言葉とちくちく言葉の一例

ふわふわ	ちくちく
ありがとう	バカ
がんばろう	キモい
ファイト	ウザい
ドンマイ!	だまれ
やったね!	むかつく
いいね!	殺す
どういたしまして	絶交
楽しいね!	マヌケ

左表をご覧ください。これはあくまで一例ですが「ふわふわ言葉」と「ちくちく言葉」の一覧です。「ちくちく言葉」をずっと眺めているとなんだか暗い気持ちになってきますが、多くの子どもたちが日常の中で「ちくちく言葉」を耳にしたり目にしたりしています。テレビ番組や、子どもたちが大好きなゲーム・マンガの中にもこれらの言葉は潜んでいます。皆さん、今一度ご自身やご家庭の中を見直し、「ふわふわ言葉」をいっぱい使うように心がけましょう!

## 【合言葉は、835（はちさんゴー）！！】

富士見市PTA連合会の皆さんが中心となって行っている「835（はちさんゴー）運動」をご存じでしょうか?835運動とは、子どもたちが学校へ登校する8時、小学生が下校する3時、中学生の下校や帰宅が多い5時前後に、地域全体で子どもたちを見守ろうという運動です。

この運動は決して難しいものではありません。835前後の時間に少し意識して、店舗や建物の外に出て、買い物、犬の散歩、水やりなどを「～しながら」子どもたちの見守りや声かけをし、より多くの人々の目で子どもたちの安全を守るというものです。

何度もあいさつをすることによって地域の大人と子どもたちとのコミュニケーションが増え、顔見知りになることができます。この活動は「いじめ」の防止や、早期発見にも効果があります。ぜひ、サポーターの皆さんも「835運動」へご協力をお願いします。



皆さんからご提出いただいた活動報告書ですが、本号では紹介しきれないくらいの報告がありました。「いじめ防止サポーター制度」がスタートして1年。皆さんの活動により、多くの市民の方に「いじめ防止対策」の周知が図られてきています。今後ともご協力、よろしく願いいたします。